



9月です！9月は大雨が降ったり、台風が来たりして怖いこともあるけれど、お空が真っ青な日もあります。ポーポキは怖いときは隠れるけれど、お天気が良いときは外で踊ります。あなたは9月をどう過ごしますか？

## Popoki's Hot News!

### Coming up!



9月28日「ポーポキ、おうちに帰れないって、ということ？

～世界・FUKUSHIMA・私たちの生活から避難の権利を問う～

トーク：加藤裕子さん

神戸 YMCA 三宮会館 14:00～ くわしくは8ページを参照

10月12日「ポーポキと一緒に平和と健康を考える」

兵庫医療大学 地域連携推進センター (p.9をご参照)

秋はポーポキと一緒に平和・避難・健康について一緒に考えませんか？

### 「一言の平和」コーナー



ポーポキのお友だちのタイにゃんは、次の「一言の平和」を送ってくれました。英語の俳句です。

「僕たちの家族が一人増えました。名前はミルクといいます。

一緒に散歩をする時は目が輝いています。

いつも私の後ろを追いかけます。

かわいくて、モフモフして、優しいです。

僕の平和な時間が増えました。」

あなたは今日、どんな「平和」に出会いましたか？

ぜひお聞かせください。

ポーポキのメール [ronniandpopoki \(at\) gmail.com](mailto:ronniandpopoki(at)gmail.com) !

## はとぼっぼ保育園への訪問

執筆者：みなにゃん

写真提供：むろにゃん、さとにゃん

みなさん初めまして、今年よりポーポキ・ピース・プロジェクトに参加させて頂いておりますみなにゃんです。今回みなにゃんから、はとぼっぼ保育園への訪問の報告をさせて頂きたいと思います。今回はろにゃん、さとにゃん、むろにゃん、なぎさにゃん、でいにゃんで訪問させて頂きました。はとぼっぼ保育所は、神戸大学に在籍する教職員、学生のための学内保育施設です。



2019年7月30日に私たちは、はとぼっぼ保育園の子どもたちと一緒にお話をしたり、ポーポキの紙芝居を楽しんだり、一緒に足型や手型や自分の好きなものを大きな紙にみんなでお絵描きをしたり、楽しい時間を過ごさせて頂きました。はじめに、紙芝居の読み聞かせでは、平和の音や匂いや、色について聞いてみると子どもたちは、「知らない!」「わからない!」と元気よく答えてくれました。知らない・分からないという言葉をしっかり伝えることのできる子どもたちの素直さに感心していました。私たち大人が子どもたちから学ぶこともありました。



ワークショップ後に、先生方にお話をお伺いしましたが、今回一緒に時間を過ごした皆さんは比較的恥ずかしがりやの子も何人かいて、先生方は少し懸念されていましたが、平和・友情についてのお話に積極的に参加してくれたことに非常に喜んでおられたことも印象的でした。平和・友情について考えるときにポーポキを通じて、またお絵描きを通じて、自分の

考えを言葉にしたり、子どもたちが心を開いてくれたことはポーポキ活動だからこそできることであり、これこそがポーポキの役割であると感じました。

また、ろにゃんとでいにゃんの英語での読み聞かせに非常に興味を持っている様子でした。このことから、読み聞かせを外国語で実施してみると、より子どもたちの興味を惹き、多様性に興味を持つことも平和を考えるにおいて、必要なことだと考えました。次回、子どもたちと一緒に読み聞かせをする機会があれば、留学生などを巻き込んで挑戦してみたいと思いました。

平和にはいろいろな側面があり、それぞれ子どもたちにとっても違うことが面白いし、だからこそ考える価値があるということを再確認しました。分からないながらも平和や友情についてイメージを持ってくれる、考える機会になったと思います。このような平和について自由に考えることのできる、平和を身近に感じる為の“きっかけ作り”が、まさに平和教育の重要な役割だと思いました。

今回お世話になったはとぼっぼ保育園の先生方、関係者の皆さま、そしてポーポキの紙芝居やお絵かきを一緒にしてくれたポーポキのお友だちのみんな、ありがとうございました。是非またお会いしましょう！



はとぼっぼ保育所から届いたお礼の手紙！素敵！



## 多文化共生のコンテキストで平和を考えるポーポキ

ろにゃん

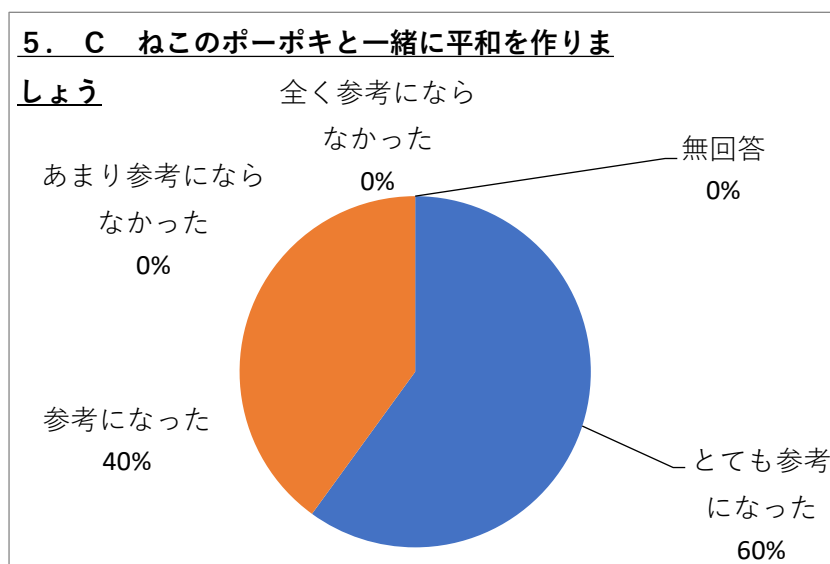
今年も JICA 関西で開催された「2019 年度 第 16 回 多文化共生のための国際理解教育・開発教育セミナー」の初日（8 月 5 日）にポーポキがセッションを担当させていただきました。今年のテーマは「安心・安全」で、盛りたくさんのワークをしました。ポーポキもろにゃんも楽しくて、そして勉強になりました！

セッションに参加してくださった方々のアンケート回答は以下のとおりです（神戸 YMCA より提供）



「各グループが自らお話をつくり、発表しました。」

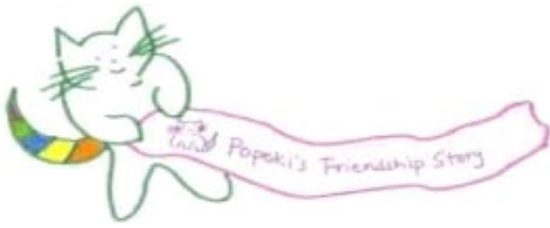
### ・参考になりましたか？



<理由>											
とても参考になった											
<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々なアクティビティを知ることができて良かったです。</li> <li>・いろんな人が集まって素敵なアイデアを聞いた。</li> <li>・実際活かしてみようと思うことがたくさん学べたから。</li> <li>・あらゆる年齢層に対応したアクティビティが多く、実践しやすそうであった。</li> <li>・授業実践に活かせる内容だったのでとても良かったです。</li> <li>・楽しく学習できました。</li> <li>・子どもたちとやってみたいと思います。</li> <li>・平和とは、改めて考えました。</li> <li>・多くのワークショップを通して私もとても楽しく平和な気持ちになりました。すぐに使えるワークショップばかりで学校でも使おうと思います。</li> <li>・1人→グループ→全体の動きの中で各自学ぶことや発見があることに気付いた。</li> <li>・ワークショップをしながら参加者の反応を見ながら話して下さったのが嬉しかったです。平和や安全について考える良い機会となりました。ありがとうございました。</li> </ul>											
参考になった											
<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループの人たちとの交流も楽しく、楽しい学びができた。</li> <li>・平和について考えるアクティビティを多く学んだ。</li> <li>・子どもたちと一緒に考えたいと思いました。平和って何ということを考えるいい機会になりました。</li> <li>・もっと1つ1つのアクティビティをじっくりしたかったです。とても楽しかったです。</li> <li>・アイスブレイクからいろんな平和について学べた。</li> <li>・ポーポキについてネットではよくわからなかったけれど、今日「一緒に平和を作る」ことがどういうことかわかりました。</li> </ul>											

神戸大学男女共同参画推進室主催のサマースクールに参加した小学生は、  
ポーポキのお話を楽しくつくりました！





## \*Popoki's Interview\*

ろにゃん

今月も核技術のインパクトについて考えたいと思っていました。私たちは核兵器の危険性については知っている。そして、核実験の危険性も知っている。原子力発電所の事故の危険性も知っている。でも、核兵器をつくる過程の危険性についてはあまり知らない。ウランの掘り出しは？ウランの濃縮や核廃棄物は？もっと知りたいと思いました。だから、ポーポキの友だちがウランの濃縮工場の近くに行くといったとき、写真やインタビューやたくさんの情報を持って帰るようにお願いしました。

持って帰ったものは、なかった！



shutterstock.com • 273859613



shutterstock.com • 159523565



shutterstock.com • 233931043

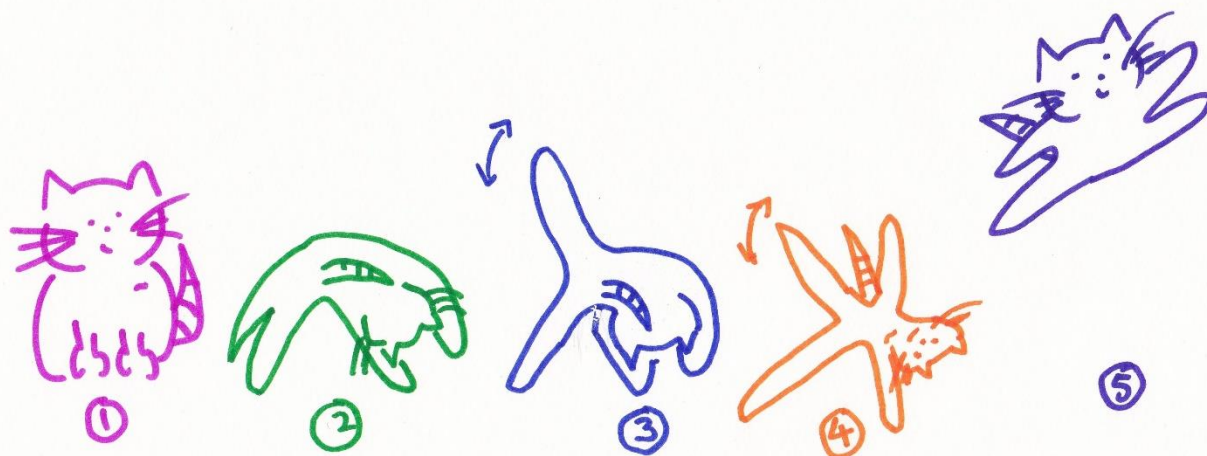
核兵器は大量破壊をもたらし、すべての生き物に対する長期的な影響を与える放射能のために危険である。私たちが知っていることや大事にしているものをすべて破壊できるのである。核実験や原子力発電所は、問題が生じれば何世代にわたる損害を与ええるので、危険である。私たちが知っていることや大事にしているものをすべて破壊できるのである。核技術は、それにつらなるすべてのことはいつも秘密にされているので危険である。秘密は私たちが大切にしていることを破壊できるからだけでなく、我々がその破壊を止めることの妨げになるので危険である。



# ポーポキちゃんの簡単ポガ教室

## Lesson 137

今月のテーマは、ストレッチと再び腹筋です！



1. まず、いつものように、美しく座りましょう。
  2. では、手と足を地面につけて、腰をあげて身体をVの字にしましょう！
  3. 次は、そのポーズを保ちながら、片足をゆっくり上げましょう。反対の足も！
  4. 最後は、無理をしないでくださいね。片手と片足で体を支えながら、身体を横向きにして上の足をゆっくり上げて、ゆっくり下げましょう。しんどい人は、足や手を曲げて、肘や足で身体をささえましょう。もちろん、方足が終わったら、反対の足。
  5. できてもできなくてもがんばりましたね。では、「できたポーズ」をどうぞ！
- お疲れ様でした。少しリラックスできましたか？毎日、深呼吸・笑・リラックス、そしてポガを最低3分間練習しましょうね。

## 一緒にいかが？



次回のポ一会：10月12日@兵庫医療大学 16:30～（プログラムの後）

- 8.18-30 ポーポキ@ユネスコチェア・サマープログラム インドネシア・ガジャマダ大学
- 9.28 ポーポキと色々なことを考えるサロン：福島第一原発事故による避難問題を考えるセミナー 14:00～16:30@神戸YMCA三宮会館（詳しくは次ページを参照）
- 10.12 平和と健康ワークショップ 兵庫医療大学 14:00～16:00（さとにゃん）

ポーポキの友だちからのおすすめの絵本

『りょうくんのすすむみち—学校に行けない君たちへ—』作・絵 かねしろ みゆき、学研

# 9.28 原発事故避難について話そう！

ポーポキといろいろなことを考えるサロン

## 「ポーポキ、おうちに帰れないって、どういうこと？」

～世界・FUKUSHIMA・私たちの生活から避難の権利を問う～

Popoki, what does it mean to be unable to go home? Thinking about the right to evacuate from the perspective of the world, Fukushima and our lives

Special guest 特別ゲスト 加藤裕子(KATO Yuko)さん

(福島第一原子力発電所事故被災者、原発賠償関西訴訟原告)

(Refugee from Fukushima Daiichi Nuclear plant accident; Nuclear compensation lawsuit plaintiff)

いつ/When 2019年9月28日(土) 14:00～16:30

どこで/Where 神戸YMCA 三宮会館

神戸市中央区加納町2丁目7-7-11

問い合わせ先/Information 神戸YMCA 国際・奉仕センター  
078-241-7204 <https://www.kobeymca.org/program/sannomiya/index.html>



参加費/Fee 無料/Free どなたでも参加できます/Everyone is welcome

### プログラム/Program

14:00 スタート

14:10 動画鑑賞 Video

14:20 ディスカッション・共有  
Discussion Sharing

14:50 加藤裕子さん!  
KATO Yuko

「避難～大切な命を守る～わたしの決断、ペットとともに」

“Evacuating: Protecting important lives – My decision to leave, and take my pets, too”

15:30 ディスカッション  
Discussion

16:20 共有  
Sharing

16:30 おわり  
End



主催/Sponsors: Popoki Peace Project 神戸YWCA 被災者

支援プロジェクト、神戸YMCA 国際・奉仕センター



10.12!

## 平和と健康について話そう!

兵庫医療大学 地域交流プロジェクト *9th Peace and Health  
Workshop @HUHS*

### ポーポキピースネットワーク

#### 第9回ワークショップ 「健康って、なに色？」

Workshop: "What color is Health?" @ Hyogo University of Health Sciences

あなたも 平和のねこと一緒に  
健康と平和について  
感じたり、考えたりしませんか?



平和って何だろう?健康って何だろう?

普段何気なく聞いたり見たり感じたりしていること。

ねこのポーポキと一緒に平和や健康の観点から暮らしを見直してみませんか?

あなたの健康づくりは、なに色?みんなで一緒に考えてみよう!!



#### スケジュール Program

- 13:30 受付 Registration
- 14:00 「ポカ」タイム Poga ※ポカ:ポーポキのヨガ
- 14:05 ワークショップ①「ポーポキ、健康って、なに色？」  
Workshop 1: Popoki, what color is health?
- 14:30 散策して平和と健康、元気、安全・安心を探そう \*雨天は室内で決行  
Walk outside and look for peace and health, genki, safety and relief. \*It will be held indoors if rainy
- 15:10 ワークショップ②「あなたの避難袋は、どんな味？」  
Workshop 2: What flavor is your emergency kit?
- 15:50 まとめ、発表 Conclusion, presentations
- 16:00 解散 Dismissal



日時 2019年10月12日(土曜日)

14:00~16:00

場所 兵庫医療大学 地域連携実践センター

対象 どなたでも参加できます。Open to all

定員 30名 30 participants

会費 100円

申込方法 FAX(裏面)にてお申し込み下さい。Registration: Fax (see the reverse side)

問合せ先 兵庫医療大学 地域連携実践センター HUHS Community Outreach Center

電話 080-6204-8793(受付時間:平日9時半~16時)

担当者 兵庫医療大学薬学部 桂木聡子 For information contact Satonyan



# Popoki in Print

ポーポキ通信のバックナンバー：

<http://popoki.cruisejapan.com/archives.html>

- 「ポーポキのミニ平和映画祭」「こくしのみど52」『神戸青年・Kobe YMCA News』No.652 2017.7-8
- ESD Digital Archives, Kansai Council of Organizations for International Exchange <http://www.interpeople.or.jp>
- 関西国際交流団体協議会の「デジタルアーカイブ(WEB版の事例集)にポーポキ! <http://www.interpeople.or.jp>
- 『平和を考える絵本出版 被災者支援きっかけに』『神戸新聞』(貝原加奈 2014.4.25 28面)
- 「ボランティア 37 団体に助成 大和証券福祉財団」『神戸新聞』(2013.8.23 朝刊 地域経済 8面)
- 「原爆の熱線で焼き付いたー “人影”再現、非核誓う」『神戸新聞』(2013.8.7 朝刊 22面)
- 「被災 秘めた思い描いて」「ひとと抄」『読売新聞』(2013.2.16 夕刊 4面)
- 広岩近広 『安全』『安心』の社会は足元から、ロニー・アレキサンダーインタビュー 『毎日新聞』2012.10.29 (「今、平和を語る」、夕刊、1面)
- R. Alexander. “Remembering Hiroshima: Bio-Politics, Popoki and Sensual Expressions of War.” *International Feminist Journal of Politics*. Vol.14:2:202-222, June 2012
- 「ポーポキと一緒に作り出す平和の根底に9条がある」NO: 66 2012年5月12日[子どもと守る9条の会]
- 「布に希望 60メートル」阿久沢悦子 『朝日新聞』2012.1.21 (兵庫・29面)
- 「平和祈る声まとめ本に」斎藤雅志 『神戸新聞』2012.1.19 (伝える1・17 3・11、22面)
- K. Wada. “Conversations with Ronni Alexander: The Popoki Peace Project; Popoki, What Color is Peae? Popoki, What Color is Friendship?” *International Feminist Journal of Politics* Vol.13, No.2, 2011, 257-263
- S. McLaren. “The Art of Healing” (Popoki Friendship Story Project) *Kansai Scene*. Issue 133, June 2011, p.10. kansaiscene.com
- R. Alexander. (2010) “The Popoki Peace Project: Creating New Spaces for Peace in Demenchonok, E., ed. *Philosophy after Hiroshima*. Cambridge Scholars Publishing, pp.399-418
- 「省窓」『神戸青年』No.606 2011.1.2 p.1
- No.1 「『ポーポキ、平和って、なに色?』の背後にあるもの」(連載) とさぼりライフ第19号 2010.10:4
- 堀越健志「シリーズ:こくさいのまで⑮(パレスチナについて)『神戸青年』No.604 2010.9-10
- 「みんなでやれば、何にかが変わる！」THE YMCA No.607 June 2010, p.1
- [ヒロシマと世界: 被爆地の声 非核と平和、復興と再生、許しと命の尊厳訴え] [http://www.hiroshimapeacemedia.jp/mediacenter/article.php?story=20100312140608602\\_ja](http://www.hiroshimapeacemedia.jp/mediacenter/article.php?story=20100312140608602_ja)
- 2010.3.15 中国新聞 ヒロシマ平和メディアセンター
- FM COCOLO 76.5 ‘Heart Lines’ 2010.1.9 Interview: Ronni on Popoki in Palestine
- “Human Rights, Popoki and Bare Life.” *In Factis Pax Journal of Peace Education and Social Justice* Vol.3, No.1, 2009, pp.46-63 (<http://www.infactispax.org/journal/>)
- 西出郁代 「ポーポキ、平和って、なに色? ロニー・アレキサンダーを迎えて」『PPSEAWA』(日本汎太平洋東南アジア婦人協会) No.63 2009.12, p.5.
- 「友情」第2号 2009.11 伊丹市国際・平和交流協会 年間事業報告 pp.1-2
- 「ともに・・・」No.29 2010.1 家庭と保育所、学校園、地域を結ぶ在日外国人教育情報誌 ポーポキ・ピース・チャンレジ情報 p.12
- 区民情報誌「なだ」2009.12, p.2. ポーポキ・ピース・チャレンジ情報。
- 「『ポーポキ、友情って、なに色?』」「私のいち押し」奥田光子 THE GAIDAI 2009.7.17 No.243 (関西外大通信)
- 「友情って・・・考える絵本」朝日新聞「生活」(阿久沢悦子) 2009.7.2
- 「友情を考えて人間と、ねこと、そして自分と～」れ組通信 RST/ALN 2009.6.28 No. 259, p.11
- 「カティング・エッジ」第35号 2009.6 (北九州市立男女共同参画センター「ムーブ」)「新刊紹介:『ポーポキ、友情って、なに色?ポーポキのピース・ブック2』(レベッカ・ジェニスン) p.3
- 「猫を通して平和を考える 絵本の第2弾を出版」(斎藤雅志) 神戸新聞 2009.4.21
- 「ポーポキ、平和ってなに色?」KOBE YMCA NEWS「神戸青年」2009.3.1 No.593 p.2
- 「ポーポキ、ゴミってなに色?」KOBE YMCA NEWS「神戸青年」2009.1.1 No. 592 p.2
- 「友だちになってくれませんか?」RST/ALN 2009.2.22
- ラジオ番組の中のポーポキ!!! プロジェクト・メンバーの宇宙賀佳代子さんがラジオ番組で紹介してくださいました。ぜひお聞きくださいね。 <http://www.kizzna.fm/> 録音番組。(リンクは現在無効)
- やさしいから人なんです展パート20 実行委員会『世界人権宣言』ひょうご部落解放・人権研究所 2008. 10 500円。詳しくは: [blrhyg@osk3.3web.ne.jp](mailto:blrhyg@osk3.3web.ne.jp)
- 「KFAW カレッジ ロニー・アレキサンダー氏 講演会」エイジアン・ブリーズ/Asian Breeze No.54 October 2008, p.8 (アジア女性交流・研究フォーラム)
- 「ピースセミナー in 熊本 あなたにとっての「平和」とは?」Kumamoto YMCA News 10; Vol.437 October 2008, p.1
- 神戸新聞「人権宣言 兵庫から発信 全30条 イラストで表現 地元ゆかり 6名がパネル制作」2008.10.8 10





## 私にとってポーポキ

ポーポキはねこで、私は人間です。私たちが暮らす惑星、地球の上で生息する数々の生き物のうち、私たちは二つの種類です。ポーポキも私も地球が大好き。地球を大切にすほかの生き物につながりを感じる。多くの人間はこのような気持ちを知らないということは、私たちにとってとても悲しいことです。人間が自分たちと同じ種類の動物や、ネーティブアメリカによると「私たちの親戚」というほかの生き物に害を与えるとき、私たちの心がとても重くなってしまいます。

ポーポキと私はお互いを知り合ったことはとてもうれしいです。お互いが地球や私たちの親戚に気をかけていることを知って、うれしいです。だから、みんながつながっていることを人間に理解してもらうように私たちは努力します。わかったらみんなが気にかけるし、しあわせになる。人間が周囲を気にかける始めると、ポーポキも私もとてもとってもうれしくなります。このような気持ちを喜びといいます。私たちは、すべての親戚が私たちの喜びを分かち合うことを学べるように願っています。

私にとってのポーポキは、ケアリングとよろこびです。

ポーポキの友だち、ベッティ・リアドンより



ご協力お願いいたします！



ポーポキ・ピース・プロジェクトは、『ポーポキ、平和って、なに色？ポーポキのピース・ブック1』（エピック、2007年）、『ポーポキ、友情って、なに色？ポーポキのピース・ブック2』（エピック、2009年）、『ポーポキ、元気って、なに色？ポーポキのピース・ブック3』を題材に、全身で平和の意味を探り、一人ひとりの「発見」を平和の創造に役立てようとする小さな平和活動団体です。また、2011年に起こった東日本大震災をきっかけに活動をしており、『ポーポキ友情物語 東日本大震災で生まれた私たちの平和の旅』という本を2012年1月に発行しました。2006年に設立されて以来、日本国内外で幅広く平和のためのワークショップなどの開催を続けてきました。活動の資金はすべて本の売上や寄付によって行っています。

これからも平和を考えるためのピース・ワークショップ、読み聞かせ、ピースキャンプ参加、ポーポキのピース・ブックの翻訳（『ピース・ブック1』は既に10か国語に翻訳されている）、『ポーポキのピース・ブック3』の執筆などの活動を中心に活動を続ける予定です。定期例会「ポー会」を月に一度のペースで開催しています。一緒に活動なされたい方はぜひご参加ください。（ポー会の開催については、ポーポキ通信の「一緒にどうぞ」の欄をご参照されたい。）

また、こういった活動に対してのご協力、ご支援をぜひお願いしたいと存じます。本の購入・寄付・本についてのコメント、感想、注文などについては、[popokipeace@gmail.com](mailto:popokipeace@gmail.com) へお問い合わせください。

なお、本についての問い合わせや注文は、お近くの書店、アマゾン、あるいはエピック（TEL: 078-241-7561・FAX: 078-241-1918）へどうぞ。

ポーポキ・ピース・プロジェクト [popokipeace\(at\)gmail.com](mailto:popokipeace(at)gmail.com)



<http://popoki.cruisejapan.com>

郵便振替口座番号 00920-4-280350

ゆうちょ銀行 店番099 店名099店 当座 口座番号0280350

口座名 ポーポキ・ピース・プロジェクト神戸

ポーポキ平和募金は一口 1500 円 何口でも結構です。



THANK YOU FROM POPOKI!